

ゆらぎ

令和4年9月15日 第13号

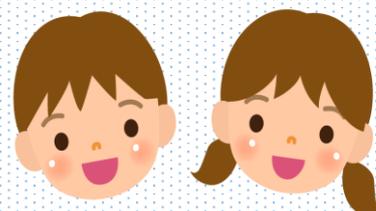


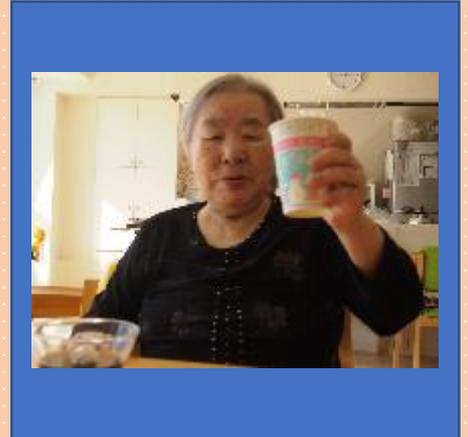
ご挨拶

施設長 柴田 和子

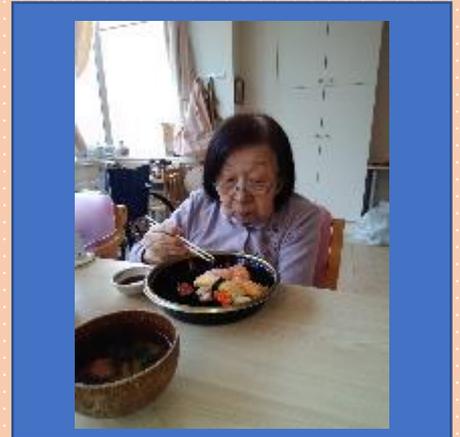
過日4月1日付で、久保田希代子施設長の後任として特別養護老人ホームラポールゆらぎの里施設長を拝命いたしました柴田和子と申します。前任地は、入居100床の従来型の特養、特別養護老人ホーム東小樽でした。地域密着型特養の施設長は、2度目となりますが、これまでに経験させていただいた事を糧に精進してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、3年越しのコロナ禍から少しずつ元の日常を取り戻しつつありますが、再び感染拡大の兆しみられ、なかなか終息に至らないのが非常に残念です。これまでの日々は本当に感染対策につきる毎日でした。感染対策も去ることながら、介護施設におきましては、ここ数年、介護人材の不足、働きやすい職場づくり、生産性向上といった種々の課題にも直面してまいりました。介護という現場は、介護ロボットやICT導入によって一つの業務時間が減ったとしても、目の前には無限大の業務が発生するものです。「効率よく」という生産性向上を目的とした業務改善は、「一人ひとりの生活を大切にしよう」といったユニットケアの考え方とは相反するようにも思えますが、互いに納得のいく、より良い形で業務改善を進めユニットケアの理念から逸脱せぬよう、入居様お一人お一人にとっての「新たな生活の場」としてふさわしい施設づくりに励んでまいります。お蔭様でラポールゆらぎの里は、この4月をもちまして10周年を迎えることができました。皆様から寄せられたこれまでのご支援に心から感謝申し上げるとともに、新しい節目に向けてこれからも努力してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

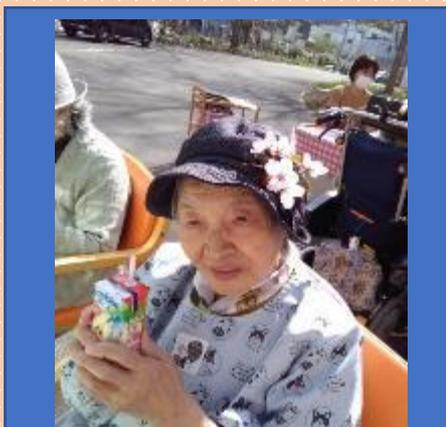


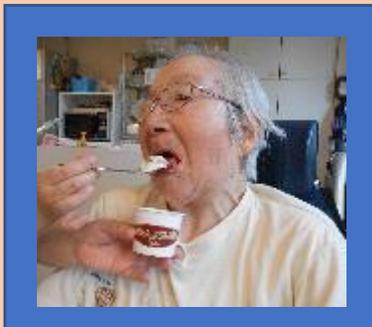


4月 開設記念
久々のお寿司を口いっぱいに頬張られ 食事を楽しまれていました。



5月 外出行事
緊急事態宣言も落ち着き 外でのおやつ!!
天気も良く 皆様の笑顔も 晴れ晴れ!





6月 喫茶

2階はドーナッツ。3階は和菓子。普段とは少し違うおやつに皆さん手が止まりませんでした!



7月 懐かしい小樽の味

2階は 洋風弁当と栗原の蒲鉾。3階あまとうのクリームぜんざいを召し上がっていたきました!!

8月 お祭りメニュー

フライドポテトやフランクフルト、焼きそばはホットプレートで焼いて提供しました! 季節感もあり大変好評でした!



<こすもすユニット>
 介護福祉士 佐藤有里
 7月からゆらぎの里に入社
 しました佐藤です。わから
 ない事もたくさんありませ
 すが、一日も早く慣れるよう
 頑張ります。
 どうぞよろしくお願い致し
 ます。



<すずらんユニット>
 介護福祉士 井上歩美
 5月1日から働かせて頂
 いています。井上歩美と言
 います。入居者様が安心
 して過ごしていただける
 ようにお手伝いをしてい
 きたいと思っています。
 よろしくお祈りします。



<なでしこユニット>
 介護福祉士 大泉尚美
 7月にショートステイから
 異動してきた大泉尚美と言
 います。早く仕事や入居者
 様の事を覚えられるよう、
 一生懸命、頑張りますので
 よろしくお祈りいたします



どうぞよろしくお祈りします!!

◆施設内感染対策について◆

- ・職員は、出勤時エレベーター前での検温と検温記
 録への記入を済ませてからユニットに入ります
- ・食事の提供は、キッチンでの手洗いとアルコール
 手指消毒液を行い、手指衛生を徹底しています
- ・入居者様には、リビングの食卓にアクリル板を設
 置し、飛沫防止対策をさせていただいています。



施設へのアクセス

- 札幌自動車道「朝里 IC」より車で5分
- 中央バス 小樽駅前ターミナル発
- ③朝里川温泉行「朝里川温泉 2丁目」下車 徒歩1分

編集後記

少しずつ肌寒い季節となってきました。今だに面
 会の目途がつかないコロナの状況ではありますが、
 施設内では少しずつ行事を実施するなど、
 入居者様の笑顔が見られるようになってきてお
 ります。あとは、ご家族様が気兼ねなく面会に来
 られる日を職員一同願っております。 H

発行



社会福祉法人 小樽北勉会

特別養護老人ホーム ラポールゆらぎの里

〒047-0154 小樽市朝里川温泉 2丁目 693 番地 6

TEL: (0134) 54-2221 FAX: (0134) 54-2222

発行責任者 柴田 和子